



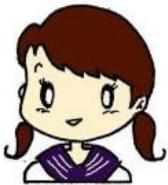
令和元年も、あっという間に年の瀬が見えてきました。冬休みに向けて図書室では、冬休み貸出や福袋など、あれこれと準備を進めています。

1. 2019年度10～11月の貸出数

学年	中1	中2	中3	高1	高2	高3	合計
10月	51	64	27	22	30	34	228
11月	64	103	72	44	101	34	418
今年度累計	787	659	441	393	586	235	3101

10～11月の個人貸出数ランキングは、1位 17冊（中3-4）、2位 15冊（中2-4、中3-1）、3位 14冊（高2-1）、4位 13冊（中1-1、中2-2、中3-4）です。

2. 冬休み貸出・開室日のお知らせ



冬休み貸出（上限5点/ただしDVDは1点まで）が、いよいよ 12月7日（土） から始まります。返却日は、年明けの 1月8日（水） です。

蔵書点検のため、12月11日（水）～16日（月）、図書室には 立ち入りできません。

冬休みの開室日

12月21日（土）、23日（月）～27日（金）、
1月7日（火）

*時間は10:30～17:00です。3階自習室は、朝から開いています。

*図書室の開室予定は、学校ウェブサイトからも確認できます。

福袋のスタートは、12月17日（火）です！ 今回も豪華なおまけつき☆

新着資料案内

ほかにもたくさんあるので
ぜひ図書室で見てください

『文学の中の家』スーザン・ハーラン著

エクснаレッジ (902.09/H33)

元ネタはアメリカのインテリア系ウェブサイト「アパートメント・セラピー」のお宅訪問コーナー。どんなスタイルの家ですか？ 気に入っているのはどこ？ 自慢のDIY（自作の家具など）はなに？ などアンケート形式で、写真と共に



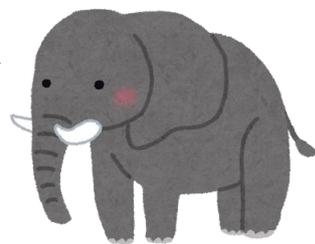
こだわりの家々が紹介されています。

この本では、文学作品の登場人物たちがこれに参加している設定になっており、マクベス夫人による城の解説、グリーンゲイブルズを紹介するマリラ、ワトソン君が語るベイカー街 221B など、読み手は様々な「お宅訪問」をすることができます。自宅について語っている言葉が、そのままその人のキャラクターの描写になっているように感じました。「人は自分に似た家を建てる（イタリアの諺）」、のかもしれない。

『絶滅できない動物たち』 M. R. オコナー著

ダイヤモンド社 (480.9/O15)

テラリウムに閉じ込められ、人工噴霧システムで水分を保たれ、餌までも完全に管理されたカエル。駆けまわることも、餌を捕ることもできないトラ。i P S細胞の作製によって、クローンとして復活させられるサイ。人間が干渉すればするほど、自律性や野生性を失っていく動物たち。これまで頭に刷り込まれてきた「絶滅はよくないことだ。」「絶滅から種を救うのはいいことだ。」という信念に疑問を投げかける一冊です。



『世界毒草百科図鑑』 エリザベス・A・ダウンシーほか著

原書房 (471.9/D45)

人間は長い時間をかけて多くの犠牲をはらいつつ、植物の成分を食用、薬用として利用してきました。この本は主に被子植物の毒に着目し、それらの植物が生産する化合物を化学構造でも示し、その成分、効用を紹介しています。ジャガイモの芽、ヒガンバナの根、スイセンの葉（ニラに似てますよね）は知っているけれど……。殺人事件に使われたトリカブトをはじめ、様々な毒が利用されたエピソードなども取り上げていて興味深いです。ぜひ手に取ってくださいね。



『プラスチック・フリー生活』 シャンタル・プラモンドン著

NHK出版 (519.79/P71)

今や世界中の環境問題の原因となっているプラスチックごみ。使わない方がいいとわかっているけれど、当たり前私たちに身の回りにはプラスチック製品ばかり。タピオカだってやっぱりあの太いプラスチックストローでなければね、なんて思ったりしている。マイバッグでリサイクルしている意識から一歩進んで、そもそもプラスチックの何が問題なのか、どんな製品にどんなプラスチックが使われていて、どの程度危険なのか、知っておきましょう。この本は、そこからそれをどのように生活に活かせるか教えてくれます。何か一つでも自分で実践できることを見つけてみませんか。



『ゼロ・ウェイスト・ホーム』 ベア・ジョンソン著

アノニマ・スタジオ (590/J64)

ごみをほとんど出さない「ゼロウェイストの暮らし」を実行する著者が、その実現のための「5つのR」 Refuse (断る) → Reduce (減らす) → Reuse (繰り返し使う) → Recycle (資源化) → Rot (堆肥化) を提案しています。全てを取り入れることは難しいかもしれませんが、使い捨て用品を避ける・物の貸し借りをする・修理して使うなど、すぐに実現可能な行動が紹介されています。環境にやさしいだけでなく、お財布にもやさしく、生活がシンプルで健康的になるなど、メリットが沢山ある「ゼロウェイストの暮らし」を始めてみませんか。

